

事項	要望・質問内容等	当日の回答	補足説明等	担当課
市営住宅の新築について	<p>三間地区には土地がたくさんある。土地の有効利用も含めて、市営住宅を建ててほしい。（旧町のときの宅地が空いている）</p> <p>安い給料で高い家賃を払いながら生活している人もいるし、三間に住民が増えることで、地域の活性化にも繋がる。</p> <p>すぐにとは言わないが、是非お願いしたい。</p> <p>（以前も話をしたことがあったが、今回のタウンミーティングで是非市長に話したいと思っていた）</p>	<p>本市民の所得水準が、都会の水準と同レベルには達していないという状況もあり、本市においては、人気の高い県営住宅・市営住宅については、入居希望者も多いことは認識しています。</p> <p>また、本市公営住宅のうち耐震基準を満たしていない建物については、（公営住宅長寿命化）計画に基づき、順次建替えや廃止を進めています。</p> <p>一方で、民間の空き家も増加しており、その対策も行っていかなければならない状況です。使用できる建物については、（空き家バンク制度により）移住者の方に対して、その地域に住んでもらうための住居として紹介させていただいています。</p> <p>本市においても著しく人口減少が進展していることも踏まえて、慎重に考えていきます。</p>	-	建築住宅課 企画情報課

事項	要望・質問内容等	当日の回答	補足説明等	担当課
大浦埋立地の有効利用について	大浦埋立地へ魚市場ができると聞いているが、空いたところに水産関係の企業を誘致するなど、考えてみてはどうか。	<p>荷さばき施設（魚市場）については、今年9月以降に建築工事に着工し、再来年の春に竣工・開設する予定です。</p> <p>荷さばき施設を建設しても、埋め立て地全体では、まだ活用できる部分は残っていますので、その有効活用の方法として、産業振興に活用することも考えています。また、市内の水産関係企業や市外の手水産関係企業が興味を持っていただいていると伺っています。</p> <p>企業誘致の好事例として紹介させていただきましたが、三間地区にオープンした『源吉兆庵』については、雇用を増やすというだけでなく、この地域の産物を使った製品を製造していただいているという点で、大きな意義があると思っています。</p> <p>大浦埋立地においても同じように、地域の産物（水産物）を使っていただける企業等に来ていただけることを期待しています。</p>	-	商工観光課

事項	要望・質問内容等	当日の回答	補足説明等	担当課
<p>自主防災関係名簿について</p>	<p>以前から話しているが、（地域に在住する防災士有資格者等）必要な関係者名簿を作成し、自主防災組織が直接、関係者本人に連絡できる体制をつくるべきである。</p>	<p>個人情報に関係もありますが、現在、どのような取り扱いをしているかを含め、担当課に確認します。</p>	<p>愛媛県が実施する防災士養成講座を受講する際の条件として、 ○資格取得後、自主防災組織のリーダーとして活動でき、市が実施する防災事業等へ積極的に参加できる方 ○地域の防災対策を目的として、自主防災組織・自治会・公民館等へ防災士名簿情報を提供することに同意できる方 としています。地域の自主防災組織内の防災士の情報を提供していますので、危機管理課まで御連絡下さい。</p>	<p>危機管理課</p>

事項	要望・質問内容等	当日の回答	補足説明等	担当課
<p>避難場所の指定について</p>	<p>三間地区内にも、指定された避難場所そのものが危険あるいは避難場所までの避難経路に危険な箇所があり、実情にあっていない。これでは、行政が指定した避難所に住民が何人避難できたかを把握するためだけの避難所指定ではないかとも思える。</p> <p>もっと行政本位ではなく、住民本位の実情にあった保難所・避難経路にしてほしい。</p>	<p>各避難場所を指定するにあたって、これまでも地域と協議しながら実施してきたものと思いますが、実情にあっていないという御指摘については、真摯に受け止めたいと思います。</p> <p>今後も、地元の方々（自主防災組織、自治会、防災士や消防団の方々など）の意見には耳を傾けられるよう担当課に確認します。</p>	<p>市では、指定緊急避難場所（迅速な避難をするための施設又は場所）の指定及び表示につきましては、災害対策基本法に基づき、災害の種類（土砂、洪水、地震、津波）ごとに指定をしています。</p> <p>また、指定避難所（被災住民等が必要な間滞在する施設）の指定につきましては、法的義務はありませんが、指定避難所ごとに災害の対応種類（土砂、洪水、地震、津波を○×で）を防災マップに掲載していますので、災害の種類に応じた避難所に早めに避難をお願いします。</p> <p>避難路については、須賀川洪水ハザードマップでは避難経路を示していますが、それ以外の防災マップでは指定をしていませんので、災害種類に応じた安全な避難経路で避難をお願いします。特に土砂災害警戒区域等にお住まいの方は、台風等の土砂災害が予想される場合は、風雨が強くなって河川が増水する等、避難する事が危険になる前の安全な時に避難をよろしくをお願いします。</p> <p>避難所や避難場所について、防災出前講座等で詳しいご説明や、地域の皆さんからの具体的なお話しをお聞きしたいと思いますので、危機管理課まで御相談をお願いします。</p>	<p>危機管理課</p>

事項	要望・質問内容等	当日の回答	補足説明等	担当課
地域づくり交付金について	とてもありがたい制度だと思う。	この度、この制度については、年度を繰り越す積立金の限度額を拡充（単年度補助金額の10%を上限から30%を上限）したこと、公民館事業への充当、協議会から単位自治会への事業助成も可能とすることなど、より柔軟な対応ができるよう、運用方法を変更しています。今後も、この制度や活用方法に何か御提案がありましたらお聞かせください。また、地域ごとに担当職員を2名配置していますので、お気軽に御相談ください。	-	企画情報課
農道の舗装について	小沢川地区の農道の舗装をお願いしたい。（以前、自治会要望にも出した）	いただく要望の中で、市道の補修については本当に多いのが現状です。また、地域からの要望に十分にこたえられていないところもあるかと思えます。農道につきましては、網目のようにあるという現状や、順番や制度等も含めて、どこまでできるのかということもありますので、担当課で確認します。	要望箇所は、「市道」黒の瀬線で、平成29年度小沢川自治会より同様の要望書が提出されています。その際「市道の舗装については、予算の範囲内で緊急度の高い箇所から順次対応しております。順番をお待ちください。」と回答させていただきましたので、御理解をお願いします。	建設課

事項	要望・質問内容等	当日の回答	補足説明等	担当課
旧三間幼稚園の活用について	現在どのような活用がされているか。	<p>現在、高齢者の方々を地域でささえるしくみづくりの一環として「我が事・丸ごと」地域づくり推進事業を、県内では宇和島市のみが取り組んでいます。（事業所の選定については、公募により三間地区を宇和島市民共済会、九島地区を正和会が受託）</p> <p>地域の皆さんが主体的に健康で、その地域でみんなでくらししていけるまちづくり、地域の生活課題に全体で取り組む仕組みづくりを、現在も進めているところです。</p> <p>現在は建物を活用して、三間地区社協の方々を中心に「いきいき教室」などを開催していますが、その他住民の皆さんが自主的に行う活動であれば、無償で利用することもできますので、地域のコミュニティスペースとなるように、今後も取り組んでいきます。</p> <p>目に見える結果はすぐに出るものではありませんが、長い時間をかけてもしっかりとやっていく必要があると思います。</p> <p>（以上は、市長の意向により、御来場の宇和島市民共済会 家田様よりお話があったもの）</p> <p>健康づくりにおいて、その地域でやっていくためにその母体となる「地域のつながり」ということから、今後も気軽に有効活用をしていただきたいと思います。</p>	-	高齢者福祉課

平成30年度 タウンミーティング

日時：5月15日（火）19：00～20：00

場所：三間公民館

参加者：31名

事項	要望・質問内容等	当日の回答	補足説明等	担当課
タウンミーティングについて①	<p>本日のタウンミーティングにおいては、パワーポイントでイベントや施設等について説明しているが、レジメの配布はされていない。メモをとりたい場合などもあるが、今後の対応は？</p>	<p>御来場の皆様に（うつむいて）資料を見ていただきながら説明させていただくよりも、皆様にお顔を上げていただき、皆様のお顔を見ながらお話したいということから、今回は準備しておりませんでした。</p> <p>メモをとりたいという御希望やレジメがあった方がわかりやすいという今回の御意見については、参考にさせていただきます。</p>	-	市長公室
タウンミーティングについて②	<p>来年度以降の開催は？</p>	<p>今回が就任後はじめての開催でもありますので、時期や方法の検証なども含めて、今後の開催については考えます。</p> <p>ただし、タウンミーティングの場では市民の皆様からの御意見・御提言をお受けしないということではなく、市長公室、各支所、また各担当課を含めて、市民の皆様の声の届きやすい広聴環境をつくっていききたいと思います。</p>	-	市長公室